

世界の今・日本の今を知る科科（2024年度）

令和6年6月12日作成

【 水曜日 授業予定表 】 講師:

				午 前			午 後				
回	月	日	曜日	テーマ	内 容	講 師 名	回	テーマ	内 容		
1 学 期	1	8	月	①	①入学式&オリエンテーション(合同、大阪国際会議場)						
	4	17	水		クラスオリエンテーション			自己紹介、年間学習・行事予定等の説明			
	2	24	水	1	世界の課題(1)	グローバル・イシュー	関西大学 准教授 吉沢晃		大オリエンテーション 終了後班役割説明・班各担当・班長決定		
	3	15	水	2	日本と世界(1)	日米関係①	関西大学教授 池田慎太郎		自主活動	各担当別会議(代表者決定他)	
	4	5	22	水	3	日本と世界(2)	日米関係②		〃	クラス委員長決定、第1回遠足行先検討	
	5	29	水	4	日本と世界(3)	日中関係①	〃		〃		
	6/7	5	水	5/6	日本と世界(4)	日中関係②	大阪経済大学 名誉教授 山本恒人	②	②社会への参加活動(準備活動)(活動事例研究)		
	8	12	水	6	日本と世界(5)	日韓関係	関西大学教授 池田慎太郎		自主活動		
	9	19	水	7	日本と世界(6)	イギリス・EU	関西大学 准教授 吉沢晃		〃		
	10	26	水	③	③遠足(1)						
	11	3	水	8	日本と世界(7)	ロシアとウクライナ	国際ジャーナリス ト 鈴木 元		自主活動		
	12	7	10	水	9	日本と世界(8)	イスラム・中東問題	大阪大学 辻田准教授		〃	コーダイフェスタ内容説明 参加対応検討
	13	17	水	10	日本と世界(9)	日本と東南アジア	関西大学教授 池田慎太郎		〃	コーダイフェスタ参加内容決定	
夏 休 み											
2 学 期	14	18	水	11	時事問題(1)	ICT・IoTについて	大阪公立大学 太田正哉教授		自主活動	健康まつり説明 参加対応検討 フェスタ準備	
	15/16	25	水	12	時事問題(2)	生成AI	大阪公立大学 太田正哉教授	13	自主企画講座		
	17	9	水	14	日本と世界 (10)	日印関係	兵庫県立大学 教授 福味敦		自主活動	コーダイフェスタ準備	
	18	16	水	④	④コーダイ健康まつり						
	19	23	水	15	日本と世界 (11)	日本の外交①国際政治情勢	流通科学大学 村上友章		自主活動	コーダイフェスタ準備	
	20	30	水	16	日本と世界 (12)	日本の外交②日本の針路	〃		〃	コーダイフェスタ発表準備	
	21	13	水	⑤	⑤コーダイフェスタ						
	22	11	20	水	17	世界の課題(2)	地球温暖化問題	大阪管区気象台 田中秀和		自主活動	
	23	27	水	18	日本の課題(1)	我が国周辺的情勢と安全保障	近畿中部防衛局		〃		
	24	4	水	19	日本の課題(2)	日本のエネルギー問題	大阪大学 教授 北田孝典		〃		
25	12	11	水	20	日本の課題(3)	日本の経済①戦後の経済成長	近畿大学 教授 入江啓彰		〃		
26	18	水	21	日本の課題(4)	日本の経済②バブル崩壊後の30年	近畿大学 教授 入江啓彰		〃			
冬 休 み											
3 学 期	27	15	水	22	世界の課題(3)	医療最前線・感染症問題	大阪警察病院 水谷哲		自主活動	成果発表会内容検討	
	28	1	22	水	⑥社会への参加活動・・・(仮日程;1学期～3学期の間に活動日を1回設定)						
	29	29	水	23	日本の課題(5)	課題設定過程とマスメディアの役	大阪大学教授 上川龍之進		自主活動	成果発表会準備	
	30	5	水	24	日本の課題(6)	人口問題・少子高齢化	大阪公立大学 経済学部 教授		〃	成果発表会準備	
	31	2	12	水	25	日本の課題(7)	日本の食糧問題	近畿農政局		〃	成果発表会準備
	2/3	19	水	26	学習成果発表会				⑦	⑦修了式	
34	3	5 6	水 木	⑧	⑧卒業旅行(1泊2日)						
授 業(自主企画、成果発表会)					26(講座数列1～26)						
学 習 事 業 (① ～ ⑧)					8(講座数列①～⑧)					R6.1.12	
合 計					34						

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。